



各 位

上場会社名 株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ  
 代表者 代表取締役社長 笹原 政勝  
 (コード番号 6324)  
 問合せ先責任者 常務執行役員 長井 啓  
 (TEL 03-5471-7810)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,600	△1,080	△1,110	△760	△7,467.50
今回発表予想(B)	4,300	△380	△400	△460	△4,519.77
増減額(B-A)	700	700	710	300	
増減率(%)	19.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	9,653	2,052	2,304	1,245	12,236.02

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	△930	△830	△500	△4,912.80
今回発表予想(B)	3,548	△380	△220	△200	△1,965.12
増減額(B-A)	748	550	610	300	
増減率(%)	26.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	8,717	1,771	1,953	1,051	10,328.97

## 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年度後半からの世界的な設備投資低迷に伴う需要減少により、非常に厳しい状況で推移いたしました。夏場に入り、在庫調整の進展やアジア地域での設備投資案件に動きが見られたことなどの影響を受け、主要用途である産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドの需要が改善したことから、前回発表の予想額を上回る見通しとなりました。

個別売上高つきましても、連結売上高と同様の傾向であります。詳細は、本日開示の「第2四半期受注・売上高実績(単体)について」をご参照願います。

収益面につきましては、連結及び個別ともに、売上高が前回予想を上回ることによる増益効果に加え、無駄の排除による固定費の見直しを推進したことにより、営業損失、経常損失が前回発表予想額を下回る見込みです。また、四半期純損失につきましても、税効果会計の影響などにより税金費用が増加する見通しですが、営業損失、経常損失と同様に、前回発表の予想損失額を下回る見込みです。

なお、通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想につきましては、依然として今後の経済環境、受注の見通しが不透明あることを踏まえ現在精査中であり、今後、予想数値に変更の必要性が生じた場合には、その内容を速やかにお知らせいたします。

## &lt;業績等の予想に関する注意事項&gt;

本資料に記載されている業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績等は様々な要因により、この資料に記載されている予想とは異なる場合があります。

以上